



りんご



キャベツ



ふゆ はる
冬～春

冬の間に木の皮を
けずったり、
余分な枝をおとす。
春には、咲いている
花の数をへらすよ。



種をまいて、
本葉が出るまで
ポットで大切に育てるよ。
(春まき、夏まき、
秋まきがある)

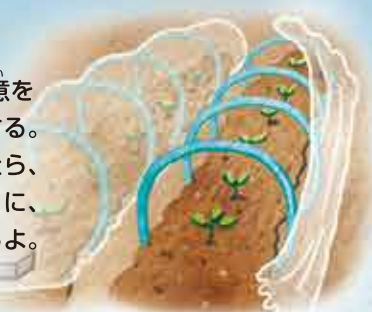


なつ
夏

実がついたら
また数をへらすよ。
大きな玉に育てるためにね。
虫がつかないように、
1つ1つ袋をかけていく。



畑の用意を
何日もかけてする。
苗を植えたら、
虫に食べられないように、
防虫ネットをかけるよ。

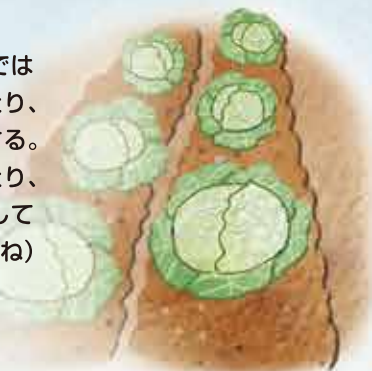


あき
秋

袋はずし、葉をつむ。
玉全体に、日光が当たって
赤く色づくように、
玉の向きを変えてあげるよ。
そして収穫！



中心が丸く結球するまでは
何回も肥料をあげたり、
雨よけ対策をしたりする。
(雨がずっと、球が割れたり、
根がくさったりして
しまうからね)



「いただきます」。

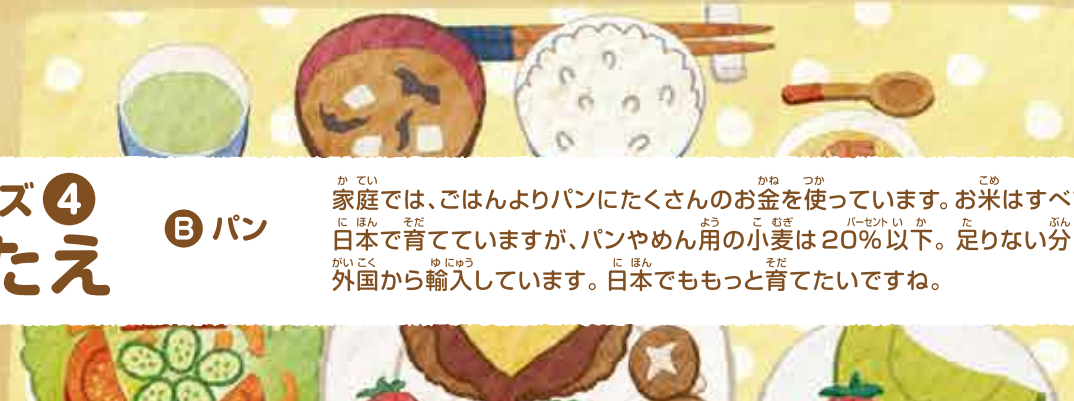
野菜やくだものを
育てるのも、
上手になるまで
何年もかかるんだ。



クイズ ⑤ キャベツの旬は、いつでしょう？

クイズ ④ こたえ ③ パン

家庭では、ごはんよりパンにたくさんのお金を使っています。お米はすべて日本で作っていますが、パンやめん用の小麦は20%以下。足りない分は外国から輸入しています。日本でももっと育てたいですね。





牛



赤ちゃんを産んだ牛がミルクを出す。
それを毎朝、毎夕しぼったものが、牛乳だ。
牛はおいしいお肉にもなるよ。

にわとり



ヒヨコから病気に気をつけて育てるよ。
大きくなったら、ほぼ毎日、卵を産んでくれる。
おいしいお肉にもなるよ。

ウナギ



海から「シラスウナギ」といわれる
赤ちゃんウナギをとってきて、
大きくなるまで人が育てるよ。

ぶた



ぶたは一度に約10頭の赤ちゃんを産む。
清潔な小屋で、毎日えさをあげて、
愛情たっぷりに育てるよ。

クイズ⑥

つぎなか にほん いちばん
次の中で、日本で一番たくさん
飼われている動物は？

- Ⓐ ぶた
- Ⓑ にわとり
- Ⓒ 牛

まいにち まいにち
毎日、毎日
世話（せわ）をしながら
育ててくれた人（ひと）に
「いただきます」。

生き物の世話（せわ）は
1日（いちにち）も休み（やすみ）が
ないんだ。



クイズ⑤ こたえ

ふゆ 冬
(1年中)

ほんらい ふゆ しゅん
本来は冬。「旬」とは、自然（しぜん）の中でふつうに育て（そだ）て最も（もっと）たくさんとれる季節（きせつ）
のことですが、キャベツは南北（なんぼく）に長い日本（にほん）のいろいろな場所（ばしょ）で育て（そだ）てられて
いるので、実はお店（みせ）には1年中（ねんじゅう）、「旬（しゅん）」のキャベツ（とど）が届（とど）いています。





マグロ



アジ・サバ



ほとんどのマグロは、遠い海を泳いでいるから、つかまえたら、すぐに冷凍して日本まで運ぶよ。
(日本の近くにいるマグロを1本釣りしたものは、生のままで届くよ)



日本の近くを泳いでいる魚たちは、夜中に船を出してつかまえる。
朝早くに港に届けられるよ。



ホタテ

赤ちゃん貝(稚貝)を海につけて、成長したら引き上げる。
ロープにつるしておく方法と、海底にばらまいて、あとから集める方法があるよ。

クイズ 7

日本の近くでとれる魚(近海魚)は
どれでしょう? 4つ選んでください。

- ☐ クジラ
 ☐ イワシ
 ☐ マグロ
 ☐ アジ
 ☐ サバ
 ☐ タイ

船に乗って
とってきて
くれた人に
「いただきます」。

海に出ることは、
気をつけないと
命がけの
仕事なんだ。



クイズ 6 こたえ

③ にわとり

にわとりは3億2000万羽。次がぶたで915万頭、牛が383万頭の順です。私たちはたくさんの動物の命を育て、その命をいただいて生きているのです。



食卓にならぶまでの、すべての人に いただきます!!

どうぞ、めしあがれ!! /



メッセージ

「ごちそうさま」は漢字で書くと「御馳走様」。まんなかの「馳走」とは、走り回って用意するという意味で、「おもてなし」のことです。それに「ご」をつけていない語になり、もてなされた方は「様」をつけて感謝のあいさつのこととすようになりました。

クイズ⑦ こたえ

クジラ イワシ マグロ
アジ サバ タイ

うみ かに 海に囲まれている日本では、もともと季節ごとに陸のちか 近くにでとれるこのような魚を食べてきました。魚を覚えるなら、まずここから。お店で姿形を見てみましょう。